



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A  
 ICHINOMIYA LIONS CLUB

# 一宮ライオンズクラブ

国際会長テーマ 「We Serve (われわれは奉仕する)」

一宮LCスローガン 「夢を力に 明るい未来へ ウィ・サーブ」

第1609回例会

2023~2024

No24

## 最終例会

### 例会プログラム

と き 2024年6月26日(水)17:00  
 ところ マリエール ガーデン バーベナ  
 例会担当 計画委員会

開会のゴング  
 国旗に礼  
 国歌「君が代」斉唱  
 「ライオンズ・ヒム」斉唱  
 「ライオンズの誓い」唱和  
 「クラブスローガン」唱和  
 会長挨拶  
 委員会及び幹事報告  
 新役員任命式  
 会長退任挨拶  
 幹事退任挨拶  
 花束贈呈  
 アテンダンス報告・退任挨拶  
 テール・ツイスター報告・退任挨拶  
 ライオン・テーマー退任挨拶  
 新会長就任挨拶  
 新幹事就任挨拶  
 閉会のゴング

### 懇親会

開宴の挨拶  
 乾杯  
 懇親会  
 「また会う日まで」斉唱  
 ライオンズローア  
 閉宴の挨拶

### 次の理事会 (第1回)

と き 2024年7月10日(水) 10:30  
 ところ 一宮商工会議所ビル 4F 小ホール

### 次の例会 (第1610回)

と き 2024年7月10日(水) 12:15  
 ところ 一宮商工会議所ビル 3F 大ホール

### 新役員紹介

会	長	L 野 寄 章
前	会	長 L 吉 江 有 希 子
第 1	副 会	長 L 高 橋 敬
第 2	副 会	長 L 久 保 辰 也
幹	事	L 水 野 泰 嘉 利
副	幹	事 L 則 竹 保 利 司
会	計	L 野 村 政 司
ライオン・テ	マ	L 矢 田 賀 也
副ライオン・テ	マ	L 古 田 恵 也
テール・ツイ	ス	L 久 保 辰 也
副テール・ツイ	ス	L 土 本 和 佳
理 事		
L 石 黒 薫	L 青 山 吉 光	
L 杉 山 幸 紀 夫	L 小 川 康 則	
L 中 川 幸 男	L 伊 藤 裕 彦	
L 西 尾 建 一 郎	L 土 本 和 佳	
L 飯 盛 剛 弘	L 則 竹 保 利	
L 尾 上 宜 正	L 坂 井 田 純 子	
L 豊 島 裕 康	L 古 川 竜 生	
L 酒 井 是 和	L 大 島 基 睦	
名 誉 理 事		
L 阿 部 勇	L 田 中 幸 雄	
L 稲 川 弘	L 大 山 恭 範	
L 野 村 政 司		

### (同) カインドネクスス

一宮市大江3丁目9-8-101  
 TEL 0586-22-9373 FAX 0586-70-4614  
 L 渡 邊 武 志

## 退 任 挨拶



会長 吉江有希子

この伝統ある一宮ライオンズクラブの67代会長として、皆様には、大変お世話になりました。こうして無事に、任期を満了することができたのも、皆様のご協力、サポートがあったからだと思います。

本年度は、活動テーマとして、「夢を力に！未来への創造」を掲げ、青少年育成事業に力を入れて、活動を行ってきました。そして、どんな子供にも「夢・希望・勇気をもって、成長して行ってほしい」と願い、その思いを実現するため、本年度のメインアクティビティであります、レインボードانسフェスティバルを開催することができたのは、委員長をはじめ、理事の皆様、メンバーの皆様のご協力があったからこそだと思っています。

また、楽しい例会運営、LCIF基金、会員増強など、当初掲げていた目標を、すべて達成いただきました。

本年1月1日に同じ複合地区内で発生した能登半島地震には、ライオンズクラブの存在意義、活動の仕方など考えるテーマがたくさんございました。会員の皆様には、予定もしていなかった募金活動に、ご協力をいただき、多大なる寄附金を能登半島に送ることができたことは、一宮ライオンズクラブならではの結束力だったと、思っております。

この1年、未熟な点、至らない点、多々あったと思います。しかし、皆様の温かい気遣い、ご配慮をいただき、67代も幕を閉じることができました。心より、感謝申し上げます。

皆様に支えていただき、経験させていただいたことを今度の一宮ライオンズクラブの奉仕活動に、繋げていきたいと、精進していく所存です。

最後に68代も野崎章次期会長、水野泰嘉次期幹事のご活躍、会員の皆様のご健勝、ご発展を祈念して、退任の挨拶とさせていただきます。

1年間、本当にありがとうございました



幹事 矢田賀也

まずは理事の皆様、メンバーの皆様、1年間ご支援ご協力をいただきましたことを心から感謝申し上げます。

お引き受けした折には、幹事として、吉江会長をお支えし、理事、役員を補佐し、クラブメンバーの皆様の協力と理解を得ながら、一宮ライオンズクラブの更なる発展に努めるという強い覚悟と私で本当に務まるのかという不安に押しつぶされそうな中での始まりでしたが、吉江会長のしなやかで柔軟な姿勢、佐藤会計の温かいアドバイスとお支え、そして何より委員長の皆様の活躍によって無事に今期を終えることが出来ました。

さて本年度、吉江会長は「夢を力に！未来への創造」（青少年の健全な成長を願って）というテーマを掲げられました。全ての子供たちに「夢や希望を平等にもって成長して欲しい」と願い、子供たちの感性を刺激し、感動を与えるレインボードانسフェスティバルをメインアクティビティとして実施しました。希薄になった人とのふれあいの大切さを、事業を通じて子供たちが自信と笑顔を得ることができたと思っております。

その他、毎月の例会運営、薬物乱用防止教室、秋と春のティーボール大会、真清田神社参集殿での献血奉仕活動、一宮LCチャリティーゴルフ大会、オールスター選抜野球祭、ともいき祭り、能登半島地震街頭募金活動、プロウォーキング、LCIF基金、会員増強など、全てのアクティビティを事業として実現することが出来ました。改めて理事の皆様、メンバーの皆様の協力なしでは成し遂げることができませんでした。本当にありがとうございました。

この1年、幹事という貴重な経験をさせて頂き、多くの気づきと学びを得ることができました。頂きましたご恩を今後のライオンズクラブの奉仕活動に繋げていきたいと思っております。

最後に、次年度の野崎会長・水野幹事にも本年以上のご支援ご協力をお願い申し上げますと共に、一宮ライオンズクラブの益々の発展と、皆様のご健勝を祈念申し上げて退任の挨拶とさせていただきます。1年間本当にありがとうございました。

## 退任挨拶



会計 佐藤 彰

本年度は伝統ある一宮ライオンズクラブの会計を仰せつかり、各委員長様始め会員皆様の温かいご理解、ご協力を頂き無事に会計を終えることができ、心より厚く感謝致します。

本年度の吉江会長は、子供たちに「夢、希望、勇気」をもって未来に進んでほしいという強い願いを込めてスローガンを掲げられ、メインアクティビティの「レインボーダンスフェスティバル」をはじめ数々の素晴らしいアクティビティを、熱意をもって遂行されました。

全てのアクティビティにおいて、クラブメンバーにとっても、楽しんで頂いた皆様にとっても、ライオンズクラブ活動でしか味わえることのできない感動を得ることができたと思います。これもひとえに皆様方の多大なるご協力があったこそだと感謝いたしております。

私事ではありますが、次年度は3R1ZのZCを拝命することとなりました。一宮ライオンズクラブの名に恥じないよう精一杯努力する所存でございますので引き続きご協力のほどよろしくお願い致します。

最後に、次年度の野寄会長・水野幹事のご活躍を祈念申し上げますと共に、会員皆様の更なる御健勝、ご多幸と一宮ライオンズクラブの益々発展を祈念申し上げまして退任の挨拶とさせていただきます。

1年間有難う御座いました。

### 第1608回例会アテンダンス報告

会員数 264名  
正会員 109名 賛助会員 12名  
特典会員 143名  
例会出席対象会員数 121名  
出席者 53名(メーク・アップ3名)  
出席率 46%



## 第23回 理事会報告

とき 2024年6月12日(水)11:00  
ところ 一宮商工会議所ビル4階 小ホール  
出席者

Ｌ吉江 Ｌ西尾 Ｌ野寄 Ｌ高橋敬 Ｌ矢田  
Ｌ水野 Ｌ佐藤彰 Ｌ久保 Ｌ御子柴 Ｌ大山  
Ｌ青山 Ｌ石黒 Ｌ山中 Ｌ中川 Ｌ小川  
Ｌ坂井田 Ｌ土本 Ｌ酒井 Ｌ則竹保 Ｌ飯盛  
Ｌ加藤努

議題

- 1. 最終親睦旅行決算書(5/11~12)報告**  
**親睦委員長 土本和佳**  
土本委員長より最終親睦旅行の決算報告があり承認されました。
- 2. 次期三役セミナー(5/23)報告**  
**第1副会長 野寄章**  
次年度の会長・幹事の役割等の説明が受けてきました。セミナーを受けて改めて身が引き締まる思いがしましたと報告がありました。
- 3. 一宮市薬物乱用防止推進協議会(5/23)報告**  
**ライオンズクエスト薬物乱用防止委員長 酒井是和**  
酒井と古川で参加して参りました。一年間の活動報告があり、6/29、10/17、12/2の啓蒙活動への参加の依頼がありましたと報告されました。
- 4. ライオンズクラブ334第70回複合地区年次大会(5/26)報告** **会長 吉江有希子**  
複合年次大会に一宮LCから13名の参加がありました。当日はホテル日航にて式典が行われ代議員選挙をして参りました。式典では能登の復興の様子をビデオで発信したり、金沢の街のPRなどがあり盛会でありましたと報告がありました。
- 5. 報道関係者との懇談会(5/31)報告**  
**第1副会長 野寄章**  
4LC会長幹事が「かくこ」で開催されました。当日は中日新聞社、中部経済新聞社、ICC、FMいちのみや等の報道関係の方も出席していただき親睦を図って参りましたと報告されました。各クラブのメインアクティビティのPRがありました。
- 6. 4LC会長幹事会(6/10)報告**  
**会長 吉江有希子**  
今年度最後の会議となりました。次年度一宮七夕まつり協賛について(例年1万円)、次年度一宮市びさい夏まつり(一宮市民花火大会)協賛について(例年2万円)、中部経済新聞社広告(一宮地域・夏季産業特集)について4LC合同広告(16500円・・・1クラブ4200円)について上程され承認されましたと報告がありました。



## 1608 回例会報告

と き 2024年6月12日(水)12:15  
ところ 一宮商工会議所ビル 3階 大ホール

### 7. 会員増強セミナー (6/11) 報告

#### 第1副会長 L 野崎章

ホテル勝川にて開催され、L野崎、L水野、L久保、L佐藤で参加して参りました。

吉江会長には増強の成功体験を報告者として発言していただきましたと報告がありました。

増強の意義を改めて実感する良い機会となりました。

### 8. 台湾及び東部地震大災害 復興支援に対する義捐金拠出について

会長 L 吉江有希子

2024年3月会員数121名×会員1名当たり2000円緊急支援金より121名×2000円=242,000円を拠出することが承認されました。

### 9. メルボルン国際大会登録料 (L 大山) について

#### 会長 L 吉江有希子

大会登録料として31,800円の請求がありました。クラブ規定により「10万円以下の費用に関しまして、クラブ負担とする」とありますのでクラブから拠出することが承認されました。

### 10. 次期地区 GMA エリアリーダー選出について

#### 会長 L 吉江有希子

次年度のGMAエリアリーダーの役をキャビネットからL杉山にお願いしたい旨の推薦がありました。本人には事前をお願いし快諾を得て理事会で承認されました。

### 11. 次年度 3R1Z2Z 合同ガバナー公式訪問例会(9/11)準備委員会の構成 (案) について

#### 次年度 3R 1Z 2Z L 佐藤彰

9/11に開催されますガバナー公式訪問例会の準備委員会の構成 (案) が説明され承認されました。

### 12. その他

- ・次年度一宮七夕まつり協賛について  
例年通り1万円、承認されました。
- ・次年度一宮市びさい夏まつり(一宮市市民花火大会)協賛について  
例年通り2万円、承認されました。
- ・中部経済新聞社広告(一宮地域・夏季産業特集)について  
4LC 合同広告(16500円・1クラブ4200円)承認されました。
- ・アクティビティ参加賞について  
正会員(賛助会員含む)へ、アクティビティ参加賞としてハーフバスタオル(121名×1980円)を配布する事が承認された。(事業費・送料込み25万円)



6月第1例会は一宮商工会議所ビル3階大ホールにて開催されました。

この日の出席者は53名、吉江会長のゴングでスタートし、セレモニーも滞りなく進みました。会長挨拶では吉江会長が今年度の役員の皆様一人一人に、想いのこもったお礼の言葉を伝えながら挨拶をされていました。



ライオンズクラブ国際協会アワードではL青山吉光、L野村政司、L大山恭範、L吉江有希子、L佐藤彰、L久保辰也にそれぞれ感謝状が贈られました。

そして、L矢田による幹事報告の後、各委員長の退任挨拶の時間となりました。

土本親睦委員長からは、親睦委員会は年間通して担いのある委員会で苦勞をされた話を述べられました。またその中で皆様にご協力頂いたことの感謝の気持ちをお話されていました。また来期にプレッシャーを沢山与えてくださり誠にありがとうございました。

飯盛 LCIF・国際関係・YCE・レオ委員長は、LCIF や



ライオンズ活動の意味や大切さを沢山学んだ良い1年だったとお話をされていました。

加藤努保健委員長は、献血事業でのカレーの思い出話や参加協力頂いたお礼の気持ちをお話さ





れました。今後も楽しく元気にアクティビティができるといいですね。続いて、L 阿部勇より出席者 53 名出席率 46%とアテンダンス報告があり、テール・ツイスター報告では L 御子柴孝明がドネーションの合計が 200 万円を超えたことを報告さ

れました。

最後に、L 田中幸雄が大病から復帰されまだまだ奉仕すると勇ましい言葉をいただいた後にローア一斉を行い、吉江会長の閉会のゴングで閉会となりました。本日の例会では感謝の言葉が飛び交う素敵な時間となりました。



親睦副委員長 尾上宜正



\* 地区役員退任挨拶

### 第 1608 回例会ドネーション・ファイン

合計 63,000 円

◎ドネーション 63,000 円

L 吉江 有希子	本日も商工会議所にて例会ができた喜び	10,000
L 田中 幸雄	5/9 西病院にて大腸がんの手術し 名医に恵まれ無事成功。 本日の例会に元気に出席できた喜び	10,000
L 矢田 賀也	本日も商工会議所にて例会ができた喜び	5,000
L 久保 辰也	新車購入しました	5,000
L 飯盛 剛弘	消防車救急車が無事スリランカ ラールさんにお渡し出来た喜び	3,000
5 月誕生日	L 齋藤 真理子他 9 名	30,000

◎ファイン 0 円  
ドネーション・ファイン累計 2,066,070 円

## 【2023-2024 年度活動報告】

### 【7月/10月/11月/12月薬物乱用防止教室】



### 【8月献血】



### 【10月一宮チャリティーゴルフ大会】



### 【12月レインボーダンスフェスティバル】



### 【2月能登半島地震街頭募金】



## 【2023-2024 年度活動報告】

7月	薬物乱用防止教室開催（葉栗中学校）	労力奉仕
	薬物乱用防止教室開催（浅井中学校）	労力奉仕
	一宮七夕まつり協賛	10,000円
	LCIF \$1000献金 3口2名	433,404円
8月	一宮市びさい夏まつり協賛	20,000円
	献血運動実施 受付者224名（400ml 献血できた方 177名）	348,076円
	骨髓バンク登録者2名 献血累計1977～2023（46年間）	累計 21,652名
	リジョン役員活動費	64,500円
	3R YCE活動費	357,000円
	LCIF \$1000献金 3口3名	419,325円
9月	一宮市秋季ティーボール大会	244,000円
10月	山崎直子宇宙飛行士講演会&水ロケット教室	労力奉仕
	薬物乱用防止教室開催（丹陽中学校）	労力奉仕
	3R合同アクティビティ「薬物乱用防止キャンペーン」	90,470円
	青少年教育育成事業 チャリティーゴルフ大会（収益金745,641円）	
	児童養護施設ともいきまつり 模擬店（フランクフルト）	143,000円
	ワールドフェスティバルIN愛知にて浴衣・帯・下駄・バッグ提供	
	赤い羽根共同募金協賛	10,000円
	3R合同アクティビティ「ごみゼロ運動西尾張中央道クリーン大作戦」	労力奉仕
11月	薬物乱用防止教室開催（今伊勢中学校）	労力奉仕
	一宮LC旗争奪戦一宮市オールスター選抜学童野球祭	174,103円
	一宮市保健所主催「令和5年度麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動への参加」	労力奉仕
	LCIF \$1000献金 6口6名	839,811円
12月	レインボーダンスフェスティバル 青少年の未来への応援	816,933円
	薬物乱用防止教室開催（南部中学校）	労力奉仕 (5校 62,380円)
1月	日本宇宙少年団協賛	50,000円
	木曽川高校プラスバンド部定期演奏会協賛	20,000円
	334-D地区へ簡易トイレ300個寄贈	
	LCIF \$1000献金16口8名 100ドル献金1名（能登半島地震指定）	2,281,212円
2月	国際平和ポスター参加賞7名	5,852円
	真清田神社 献書大会協賛金	10,000円
	能登半島地震 JR・名鉄一宮駅周辺街頭募金活動(2月9日・10日) 334-D複合へ送金	1,762,013円
	4LC(一宮LC/一宮サウスLC/一宮中LC/一宮東LC) 合同能登半島地震 JR・名鉄一宮駅周辺街頭募金(2月16日・17日)334-D地区へ送金	190,914円
	外貨	18,178円
4月	モロッコ大地震・ハワイマウイ島山火事復興支援義捐金	119,000円
	第23回春季一宮ティーボール大会	労力奉仕
	大野極楽寺野球場にてプロウォーキングを開催。	19,018円
	能登半島地震大災害復興支援義捐金	236,000円
	LCIF \$1000献金 2口1名	302,454円
5月	スリランカへ救急車1台・消防車1台寄贈	200,000円
	愛知県アイバンク協会賛助会費	30,000円
	一宮市民水ロケット大会協賛	20,000円
	一宮市民水ロケット教室	労力奉仕
6月	一宮市保健所主催「令和6年度「ダメ。ゼッタイ。普及運動への参加」	労力奉仕
	台湾花蓮および東部地震大災害 復興支援に対する義捐金	242,000円



### 人道支援を信じる仲間の皆様

2022-23 年度の 1 年間、ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) の理事長を務めさせていただいたことを心からうれしく思います。世界中でさまざまな課題に直面し続ける中、ライオンズはいつも柔軟に立ち向かい、LCIF のグローバル重点分野の全てにおいて重要な取り組みを支援してきました。この年次報告書では、皆様のご支援のおかげで実現した、人生を変える力を持った奉仕の事例をいくつかご紹介します。そのような奉仕を知って私が心を動かされたように、皆様の心も動かされることを願っています。私たちのグローバルな財団である LCIF によって力を得た心からの奉仕を通じて、私たちは世界を変える貢献をしているのです。

共に奉仕を

ライオンズクラブ国際協会 元国際会長  
2022-23 年度 ライオンズクラブ国際財団 理事長  
ダグラス・X・アレキサンダー



▲パラグアイのライオンズが支援する小児がん病棟を視察するアレキサンダー LCIF 理事長

### 心からの感謝

アメリカ・マサチューセッツ州ボストンで開催された第 105 回国際大会で、ダグラス・X・アレキサンダー LCIF 理事長は、世界中から寄せられた惜しみない寄付により、LCIF はこの年の当初目標であった 5000 万ドルを超え、その後、より挑戦的な目標として掲げられた 5500 万ドルをも大幅に上回る寄付実績を上げたことを発表しました。理事長は「ライオンズは期待に応えるばかりか、いつもそれをはるかに超えていきます」と話し、最終的に 6800 万ドル以上の寄付実績を作り上げた喜びを皆と分かち合いました。LCIF に寄付してくださった全てのライオン、レオ、クラブ、地区、複合地区、そして、その他の LCIF を支援して下さる多くの団体や個人の皆様は心から感謝いたします。あなたの寄付は、世界をより良くするために貢献しています。

### LCIF 交付金が世界にもたらすインパクト

#### 《モンタナでの糖尿病との闘い》

アメリカ・モンタナ州のライオンズは、モンタナ糖尿病青少年連合と協力し、LCIF から提供された 4 万ドルの糖尿病交付金と



5000 ドルの地区及びクラブシェアリング交付金を活用して、4 泊 5 日のキャンプを企画。参加者が糖尿病を自己管理し、リーダーシップのスキルを身に付けて、仲間同士でサポートネットワークを構築出来るよう支援しました。キャンプ開始後の最初の 2 年間に、8 歳から 17 歳までの約 200 人の子どもが参加しています。子どもたちとその家族は、糖尿病の管理と栄養に関する貴重な学習の機会を得て、さまざまなリソースの活用について学ぶことが出来ました。

#### 《カナダでの学校朝食の提供》

レイク・レノア ライオンズクラブのメンバーたちは、LCIF から 1882 ドルの地区及びクラブシェアリング交付金を得て、地元の学校で「学ぶための朝食」プログラムを実施しました。1 年間にわたり、毎週火曜日と木曜日の始業前、94 人の子どもたちに栄養のある朝食を提供して支援しました。

#### 《小児がん患者に新たな希望を届ける》

パラグアイで高い評価を得ているアコスタ・ニュー小児病院では、子どもの治療を求める家族の数がこの 4 年間で 2 倍になりました。この病院の小児がん病棟では、毎日 25 人の子どもたちに化学療法を行っていましたが、病院には化学療法用のリクライニングチェアが 13 台しかありませんでした。

アスンシオン ライオンズクラブは、LCIF から 3 万 7203 ドルの交付金を得て、診療所に 7 台のリクライニングチェアを追加することにより、医療スタッフによる治療の拡大を支援しました。また、患者が快適に過ごせるようにベッド 5 台とそれらに備え付ける家具も新たに整備しました。



## [大災害被災者への支援](#)

トルコのライオンズは、LCIF から提供された 300 万ドルの用途指定交付金により、震災で壊滅的な被害を受けた被災地の再建と復興を支援し続けることが出来ます。支援プロジェクトでは、女性や子どもたちのために、



アンタキヤ、アダナ、メルスィンの 3カ所でライオンズ社会センターを建設しました。これらのセンターは、子どもへのデイケア、女性に

は職業訓練や手工芸品販売の機会を提供する他、ライオンズの啓発活動などさまざまな目的で活用されています。

## [韓国での移動ランドリー車の支援](#)

LCIF の人道支援マッチング交付金 5 万 5638 ドルの提供を受け、355-A 地区(韓国)は、極度の貧困に苦しむ「チョコパン村」(チョコパン=1 人が寝起き出来るほどの小部屋)で福祉活動に取り組む非営利団体「セマウル」に移動ランドリー車を寄贈しました。業務用洗濯機と乾燥機を備えた 3.5 トンのトラックは、セマウルのスタッフにより週 5 日稼働し、年間約 1000 世帯が利用出来ます。

## [震災後の学校再建](#)

ネパールで 2015 年に発生した地震では、約 900 人の人々が死亡し、数十万戸の家屋、学校、商業ビルが倒壊しました。ライオンズは LCIF から総額 460 万ドルの用途指定交付金を受け、この地震によって壊滅的な被害を受けた地域の人々への支援として、この 8 年間に学校 18 校の再建に取り組んできました。そのうち 13 校は人力で資材を運ばなければならない場所にありましたが、ライオンズは決して諦めませんでした。

## [火山噴火被災地への水の提供](#)

2021 年の年末、トンガで巨大な海底火山が噴火し、甚大な被害をもたらしました。噴火のニュースが届くやいなや、上空から撮影された村の悲惨な光景や深刻な被害の様子がメディアで一斉に流れました。地元のライオンズは、海底の隆起ですっかり変わってしまった海岸線の様子を目の当たりし、地域の人々を支援しなければ、という強い思いを抱きました。202-K 地区(トンガ)のライオンズは、LCIF 及びトンガ赤十字と協力して、被災地への飲料水の供給に取り組み、LCIF から 2 万 4100 ドルの用途指定交付金を受け、三つの島の公立学校に雨水を貯めるタンク 9 基を設置しました。

## [眼科治療へのアクセスをより多くの人々に](#)

411-B 地区(ウガンダ)のライオンズは、聖フランシス・ンサンビヤ病院の視力クリニックを増改築するために LCIF から視力ファースト交付金の支援を受けました。ライオンズは末日聖徒チャリティーズや LCIF とパートナーシップを組み、診療所を拡張して十分な診療スペースと設備を提供し、白内障手術、糖尿病網膜症検査、学生の健康診断における診療所の医療提供能力を飛躍的に向上させました。この支援により、外来患者の診察件数が年間 2800 件から 8100 件に増加すると見込まれています。LCIF と末日聖徒チャリティーズは共同で、カンパラ首都圏における包括的な眼科医療サービスを拡大するために 42 万ドル余りの資金提供を行っています。

## [ハートとマインドを育てる](#)

2020 年 3 月、アメリカ・イリノイ州カルメットシティーのリンカーン小学校は、LCIF のライオンズクエスト・コミュニティパートナーシップ交付金を活用し、ライオンズクエストの青少年育成・教育プログラムを初めて実施しました。新型コロナウイルスのパンデミックにより学校の教育がオンライン学習に移行し、児童と教師の意思の疎通に影響が生じる中で、このプログラムが特に役立ったと教員たちは評価しています。対面授業が再開されるとライオンズクエスト・プログラムを実施し、教室に戻ってきた在校生やこれまでに一度も対面で授業を受けたことのない児童たちが新しい環境に適応出来るように支援しました。ライオンズクエストは、教師にとっても仕事の負担軽減に役立ちます。この学校では、今も引き続きカリキュラムの重要な一部としてライオンズクエストを取り入れています。



## [あなたのグローバル財団のアンバサダーとして](#)

私たちは、LCIF への寛大なご支援で、未来につながるインパクトをもたらす力を与えてくださっている寄付者の皆様に深く感謝しています。皆様からの寄付は私たちに勇気付け、世界中の人々の生活を変え、ライオンズやレオの仲間たちの模範となります。皆様は LCIF に寄付し、その使命を支援する LCIF のすばらしいアンバサダーなのです。LCIF のインパクトに関するいろいろなストーリーを共有することで、更に多くの人々が私たちの活動を理解し、ライオンズ主導の奉仕を更に推進することが出来ます。